



2014年6月下旬発売

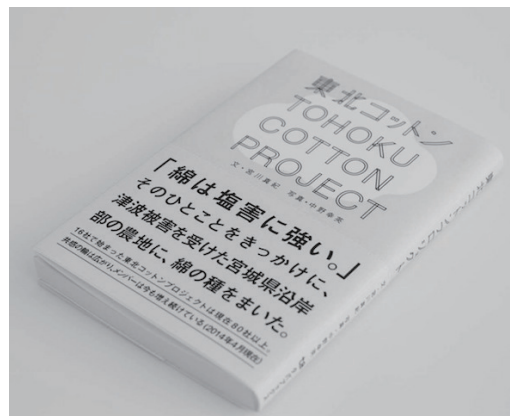
東北コットンプロジェクト 綿と東北とわたしたちと

文・宮川真紀 写真・中野幸英

「塩害に強い綿」を津波被害を受けた宮城県沿岸部の農地栽培し、とれたコットンを国内で紡績して服やタオルを作り、販売する「東北コットンプロジェクト」。

東日本大震災直後に東京や大阪のアパレル企業が提案し、宮城県沿岸部の農家とともに綿花栽培に取り組みました。16団体で始まったプロジェクトは、現在80社以上が参加、地域や地元企業、学校などにも活動がひろがっています。

復興支援、農業の6次産業化、エシカル消費など、いま日本が向き合う課題に取り組むプロジェクトの3年間の記録を、そこから見えてきた日本の綿花栽培の歴史、現在の綿花事情とそこにはらむ問題なども交えまとめた1冊です。



【目次】

- 1章 東北で、綿をつくろう
- 2章 種から綿へ「農」
荒浜と綿花／名取と綿花
- 3章 綿から服へ
綿から服になるまで／東北コットンの届け方
- 4章 綿から広がる
東松島と綿花／地域へ、子どもたちへ
- コラム：綿花とは／日本の綿花栽培／これからのコットン

●東北コットンプロジェクトのエピソードを描いた「希望の花 綿花～荒浜の復興へ～」が平成27年度道徳副読本『きみがいちばんひかるとき』（仙台版5年・光村図書出版）に掲載されます

【書籍概要】書名◎『東北コットンプロジェクト 綿と東北とわたしたちと』
著者◎宮川真紀・著 中野幸英・写真
装丁◎good design company
定価◎本体1600円＋税
判型頁数◎四六判・208頁
ISBN978-4-907053-03-1 C0095



FAX : 03-3294-2177

お問合せ・ご注文はJRCへ tel 03-5283-2230
*全ての取次への出荷が可能です。

貴店番線印	冊数	タバックス	宮川真紀・著 中野幸英・写真	人文・社会／ビジネス	返品条件付き注文扱い
ご担当	様	東北コットンプロジェクト 綿と東北とわたしたちと 2014年6月25日発売 本体1600円＋税 四六判・208頁 ISBN978-4-907053-03-1 C0095			